

総務文教委員会

令和3年6月8日（火）
10時00分～ 時 分
全員協議会室

- 【委員】 西村委員長、芦谷副委員長
三浦委員、西川委員、上野委員、永見委員、西田委員、牛尾委員
- 【委員外】
- 【議長団】
- 【事務局】 下間書記
-

【議題】

1. はまだ議会だより読者アンケートに寄せられた意見等への対応協議について（委員間で協議）
 - (1) はまだ議会だよりの読者アンケートに寄せられた意見への対応について

(2) はまだ議会だよりの読者に向けてアンケート調査を行いたい項目について

2. その他

読者アンケート意見対応報告

総務文教委員会

No. (号)	意見	委員会としての 対応経過及び結果	西村委員長	芦谷副委員長	三浦委員	西川委員	上野委員	永見委員	西田委員	牛尾委員
1 (58)	<p>他県から農業の就労（研修、実習）で来られた方が、その実習を終えた後に浜田市で継続して農業を続けることが難しく、結果浜田市を去ってしまうという話を耳にします。</p> <p>農業含め、土木や建築・建設業の人材不足は深刻です。特に土砂災害などが発生した際にまず現場に入るのは土木・建設業です。</p> <p>リモートワークとは程遠い業種なので厳しいとは思いますが、こういった市民生活を下支えている業界への後押しが必要ではないかなと感じます。</p> <p>他県からのIターンへの就労条件を母子で介護施設だけではなく、家族みんなで浜田へ来てもらい、土木建設業なども視野に入れた施策の展開を期待します。</p> <p>とにかく各業界へ足を運んで声を聞いていただきたい。大手ではなく中小の事業所を重点的に。</p> <p>机に向かっているだけでは声は聞こえません。</p>		<p>市担当課に実態を聞くとともに市内事業所にヒアリングを行い、その内容（結果）を議会や担当課に報告するとともに、状況によっては、政策討論のテーマの是非について検討します。</p>	<p>①商工会議所、商工会などと連携し、若い人の雇用をつくる守ることについて、市として明確に打ち出すとともに、経済団体など関係団体に要請する。</p> <p>②地域プロジェクトマネージャー、国交省「地方応援隊」、地域おこし協力隊などを積極的に受け入れる。</p> <p>③4月にスタートした協同労働の取り組みを他分野へも拡充する。</p>	<p>委員で共有。</p>	<p>執行部（地域政策部）から現状についての認識をヒアリングし、委員会で協議して必要なら申入れを行う。</p>	<p>建設業に限らず、どこも人材不足、特に介護職場など大変です。田舎に住みたい、定住に向けて一緒に寄り添い、田舎ならではの楽しさを教え、他地域の事をお互い学ぶことが重要。</p>	<p>農業や他の業種への人材不足の解消のため、Uターン、Iターン者に対する支援事業について各業会の声も伺い、担い手不足解消に繋がるよう、委員会で協議を進めます。</p>	<p>土木・建築・建設業の人材不足は、将来を鑑み深刻です。他県からの研修制度や補助金事業には期限もあり、その間で定住自立の基盤づくりは厳しい。現場の声を基に行政政治力で、一定の仕事量を維持していくことは重要。</p>	<p>中小企業の人材確保は、産業建設が担当。</p>

読者アンケート意見対応報告

<p>21 (59)</p>	<p>要望) そろそろ運転免許証を返納したいと考えています。病院への通院、買い物にタクシー券を使いたいと思いますが、タクシーを頻繁に使うと高くつくので、バスを利用したいと思います。ところがバスの運行時間の間隔が1時間に1本くらいしかないので、使い勝手が大変悪いです。もっと使い勝手の良い時間配分にしてもらえると、高齢者の免許返納者が増えると思います。考えていただきたい。松江市は運行配分がとても良いと聞いています。参考にしてみてください。</p>		<p>民間路線バスの路線廃止や減便が続く、ご不便をおかけしています。ご意見の趣旨は、担当課を通じ民間バス事業者にお伝えします。</p>	<p>①バスの運行時間、運行経路など利用実態、利用者の声などを踏まえ検討する。 ②デマンド型タクシーの運行経路、運行回数などを充実し、利用者の声を踏まえ柔軟に、臨機応変に対応する。</p>	<p>執行部に現状を確認し、対策を委員会として協議する必要あり。</p>	<p>現状を調査し執行部と協議する。必要なら事業者へ申入れを行う。</p>	<p>山間地域では特に自家用車でないと買い物、通院など不便で免許の返納がしにくい。その後の事をしっかりと、考えているが、いつかは・・・自宅からバス停までの距離など考えると高齢者世帯や一人暮らしの方への対応を介護施設等運携しながらの取り組みが必要。</p>	<p>公共交通の状況は、各地域によって異なっています。住民の皆さんのニーズに合ったバスの運行や、他の公共交通の利用に対する支援について、委員会として協議を進めます。</p>	<p>高齢者の運転免許返納後の移動手段は、利便性も経済的にも思った以上に厳しい声を聞く。浜田の地域特性に合った交通手段を細かく分析する必要もある。思い切った財政投資や改革が必要かも。</p>	<p>松江市のバス事業者は3社あり、市が交通局を持っています。併せて、人口も20万人いて、経営も比較的安定しています。かたや、浜田市は石見交通だけで、年間、1億円を超える補助金を出しています。同社は慢性的な人手不足を抱えており、今年も減便がありました。現在、市の周辺地域は地元主導のデマンドタクシーかドアーツードアのタクシーしか選択肢がありません。担当課にご相談して下さい。</p>
<p>24 (59)</p>	<p>令和3年3月から公民館という名称はなくなり、コミュニティセンターとして機能が強化されることになって、今までどおり職員さんも、そして活動もくらしの学校でなく、このコミュニティセンターでできるよう、切にお願いいたします。</p>		<p>ご指摘のとおり、従来の公民館は4月1日から、「〇〇まちづくりセンター」と名称を変え、新規採用27名を含む計100名の職員にコーディネーター6名を加えスタートしましたが、当面、利用面において従来と変わることはないと考えています。今後もまちづくりに積極的に関わ</p>	<p>①機動的で使いやすいセンターとするため、土日夜間の開館、センターの拠点機能を発揮する。 ②センター機能を発揮するため、団体や組織の事務局を持たせる。事務局でなくても取次ぎのできる体制をつくる。 ③事務局体制充実のため、フリースペースを設け、消防</p>	<p>委員で共有。</p>	<p>4月以降の状況を確認する。</p>	<p>旭の木田ですかね？・・・今のままだと事務所も狭く、1人増えて木田地区振興協議会のみなさんが色々な事業を500mくらい離れた旧木田小学校でしておられた。小さな地域で主事さんが別々はどうか？自治会・公民館・まちづくり協議会で話合</p>	<p>公民館が、まちづくりセンターとなりました、地域の活性化のため、まちづくりの中心施設になるように、委員会で協議します。</p>	<p>公民館がコミュニティセンターに変わっても基本は変わらず、むしろ活動の幅が広がったと捉えてください。</p>	<p>公民館の機能に変化はありません。</p>

読者アンケート意見対応報告

			っていただくようお願いいたします。	団、地区社会福祉協議会などの団体が事務局を設ける。			うことが大切。			
25 (59)	私たちは今現在、いろいろなことを公民館で行っていますが、学校まで行って行事をしたくはありません。何をしても今のままが一番幸せです。老後の集える場所は集まりやすい現在を切に望んでいます。		同上。	①使いやすいセンターとするため、運営委員会を充実し住民や地域の声を吸い上げる体制を整え、公民館からセンターへの改革を図る。 ②上記24に関連して、趣味の会、高齢者クラブ、高齢者サロンなどセンターに出入りする団体組織が利用しやすい環境や条件を整える。	内容確認が必要。	まちづくりセンターに変わっても、これまで通り使用できることを確認する。	まちづくりセンターの役割等がまだしっかりと分かっておられない?・今までの活動と同じように活動ができる。学校?・もっと多くの方との関わりができませんか?・	各地域の、まちづくりセンターで、その地域住民の方々が集える場づくり充実について執行部への働きかけや、委員会としても協議し取り組みます。	地域の皆さんの活動や集まる場所は、今まで通り集まりやすい場所が良いと思います。	
34 (60)	私のふるさととは今市。帰って見ると空き家になり住む人がいない。田や畑は荒れ地が多い。浜田の田舎に行ったらよかったですか。市議会議員の皆さま、見て歩いたらどうですか。江津や益田は良い町です。		空き家や耕作放棄地が増えつつあることは承知をしており同様に心を痛めています。市ではこれまで、空き家バンク制度や地域振興基金の活用等により中山間地域振興に努め、本年4月以降も、まちづくり振興基金に一定枠を設け、中山間地域振興に努めることとしています。また、議会でも特別委員会を設置し、市に政策提言も行ってきました。ご指摘の点は、事実として素直に受け	①農地中間管理機構の活用による遊休農地の解消、森林管理委託による森林の整備などを進める。 ②市として中山間地域振興計画を策定し、空き家の解消、遊休農地の活用計画、森林管理計画などをつくる。	委員で共有。	地域協議会との意見交換で、各地域の現状やご意見をお聴きする。	多変多くの空き家物件があります、農地もあり十分承知しています。知恵を貸してください。持ち家を空き家バンクへの登録に協力してください。立派な建物があり、人が住まないまま放置されています。仏壇がある、盆、正月に帰るため貸せない等、市役所だけでは対応できない。持ち主の方や知り合いの方等自治会市、市の担当者	中山間地域の、空き家が多く発生している状況、また、耕作放棄地が年々増加しています。他市の取り組み状況も確認させて頂き、中山間地域の活性化に繋がる対策について、委員会で協議を進めます。	後継者や担い手不足は深刻です。今住んでいる住民の和や絆、前向きなまちづくりの意識の共有が重要。	平成30年の住宅統計調査によると、空き家は、全国で876万戸、全住宅の14%を占めています。益田市、江津市も同様です。むしろ、浜田市は空き家バンク精度で頑張っています。耕作放棄地も全国他市でも同様です。浜田市は、大手スーパーの契約栽培や、今後は耕作放棄地で新しい産業を起す必要があります。さいごに、現状認識をしてい

読者アンケート意見対応報告

			止めたいと思いますが、前述の施策実施の結果であることも、ご理解いただければうれしく思います。				の連携の強化が必要と思います。			ますが、高齢化対策や後継者不足など問題山積みです。
38 (60)	まちづくりセンターのコーディネーターの配置について、人材の確保について、どのように考えておられるのか不安。公募と聞いているが、ハローワークの紹介だけでなく、心から地域づくりをしたい方に来ていただきたい！例えば、地域おこし協力隊の方に担っていただけると、目からうろこの地域づくりになっていくのでは...		24にお答えしたとおり、本年度のまちづくりコーディネーターはすでに決まり、現在、働いておられます。ご意見については、今後の人選に生かすよう、担当課に伝えます。	①コーディネーターを拡充し、市として総合的に地域振興を図る体制をつくる。 ②コーディネーターを核として、中山間地振興、遊休農地管理制度、道路維持管理、住民の生活支援など市各部にまたがる施策を一体的に進める。	人選の経緯については執行部から回答を求め	4月以降の体制を確認する。	市の職員を退職した方などおられますが、私たちの地域では、以前提案して活動が見えないところなど、積極的に取り組んでもらっています。もちろん地元以外の方、新しい発想も欲しいですが、ともかくやる気が有れば誰でもいいと思います。	まちづくりコーディネーターは、6名の方が各地域に配属されておられます、この方々は、全市の、まちづくりに関わると伺っています。委員会でも、まちづくりについて協議に取り組みます。	まちセンコーディネーターのみならず、人材次第で人の意識が変わるし地域も変わる。人選も人材育成も極めて重要。	コーディネーターは確定しました。地域おこし協力隊は地域とのマッチングが重要です。自ら参画して地域経営を皆さん方で議論されてはどうでしょうか。

読者アンケート意見対応報告

	はまだ議会だよりの読者に向けてアンケート調査を行いたい項目について	備考	
1	浜田の子どもの出生数が減少しておりますが、幼児期から児童生徒の成長段階において、是非とも体験させたい「ふるさと教育」についてご意見をお聞かせください。		西田委員
2	アンケートはキチンとした体制、考え方で進める。(対象者、政策分野、質問項目のバランスなど)		芦谷副委員長
3	あえて、設問するとすれば、「生活する上で困っていることがありますか」「どんなことでもご意見をお寄せください」などか？		芦谷副委員長
4	浜田市の「教育環境」に対して期待しているか。*困りごとや要望事項と合わせて。	提言を出したことに絡めて。委員会では0歳から18歳までの一貫した教育施策が必要という考え方を前提に伺うもの。	三浦委員
5	まちづくりセンターに対して期待しているか。*困りごとや要望事項と合わせて。	まちづくりの拠点として、活用策を検討する際の材料として。	三浦委員
6	浜田市をこんな街にしてほしい。 子どもの事、福祉の事、医療の事、農業の事、漁業の事、など皆さんの思い、発想を聞きたい。		上野委員